

# あさな!

令和2年7月16日(木) No.13

文責：矢田部 瑞穂

## 68人全員で全校遠足「浅内探検」!!

7月14日(火), 心地よい風が吹く気持ちのよい天気のもと, 全員出席して「浅内探検」を  
決行することができました。お弁当等のご協力に心より感謝いたします。

1  
図書室のテラスにて  
浅内を一望できる



2  
ロケット実験場



2  
ロケット実験場



嶋田・櫻田両教諭が寒風山・浅内沼等の説明。長年浅内小に勤務経験のある高橋先生も「テラスに出るのは初めて!」とのこと。全校児童探検意欲マックスでスタート!

日本ロケットの父と呼ばれる糸川博士の写真の前で記念撮影! 右から越後・平川あ・川端・塚(後)・武田蒼(前)・大河

宇宙・大気・固体燃料・液体燃料... 専門的な説明にも目を輝かせて話を聞く木元(5年)他児童

2  
ロケット実験場



2  
ロケット実験場



3  
浅内沼にて



広がる日本海と風車の美しい景色を眺めながら, 実際にロケット実験が行われる現場で説明を聞く。さすが6年生。高橋と越後の瞳かがやく!

液体窒素でバラが凍る実験。黄色いバラに触ると... 好奇心いっぱいバラに触れる保坂美(6年)

浅内沼の向こうには, 僕たちの浅内小学校が一番高いところに見える! 喜ぶ保坂・松山(4年)

3  
浅内沼にて



4  
ねぎっこ村



5  
赤沼公園



黒岡地区は, 浅内沼あたりまでクリーンアップするのだと教えてくれた金谷姉妹! 地域でも頑張っているのだなあ。左から金谷夏(6年)・金谷葉・今野春(5年)・三浦(3年)

先頭に立って真剣に聞き, メモ用紙から溢れるほど記入する大塚・今野凌(5年)

待ちに待ったランチタイム! 左から今野(6年)野沢(1年)奥から小川(3年)今野春(5年)武田(6年)伊藤(4年)

難しい話もたくさんありました。けれども, 子どもたちは真剣に話を聞き, 積極的に質問をしていました。今回のプロジェクトは「人との関わり」も大事にしています。全ての行程を縦割り班で行動しました。高学年にとっては大変な場面もあったことでしょう。それでも翌日**金野さん(6年)**と**菊地さん(5年)**に「大変だった?」と聞いてみると「いや, おもしろかったです!」と最高の笑顔で笑ってくれました。みんな最高です!



## 特別支援学級スキルアップ授業研修

7月10日(金)6年竹組で算数科の授業研究会がありました。「円柱をつくるには、どうしたらよいのだろう。」の課題のもと、大高さんは、炭酸ジュースの缶とそっくりの円柱を完成させました。その日の放課後の研究会では、北教育事務所山本出張所指導主事と能代支援学校教諭より45分間集中して意欲的に学ぶ大高さんをたくさん褒めていただきました。また、本校の先生方の学び合う姿についても絶賛してくださいました。今後も、子どもたちのために全職員で研鑽に励んでいきたいと思ひます。

大高さんと児玉樹理先生の息の合った授業

## 読み聞かせが始まりました！



今年度も能代市教育委員会の学校支援ボランティア事業により、読み聞かせをしてくださる5名の皆様がおいでくださり「充実した読書の時間」がスタートしました。写真の様子でおわかりいただけと思いますが、子どもたちは本の世界に引き込まれていました。ボランティアの皆様もお話していましたが、「一人でも多くの子どもたちが本を好きになる」そのきっかけをつくってくださっていると感じました。  
※左の写真は、手前から野口さん・大河さん・佐藤さん・泉谷さん・石川さんです。(3年生)また、右上の読み聞かせボランティアの方は、袴田弘子さん(野沢さんのおばあさん)です。



### 令和2年度学校支援ボランティア (読み聞かせ)

- 袴田 弘子 様 (寒川)
- 大山 明子 様 (河戸川)
- 田中 直美 様 (彩霞長根)
- 飯坂 恵子 様 (大瀬儘下)
- 澤田 敦子 様 (落合)

読み聞かせをしてくださった皆様と終わってからお話をしました。皆様が口をそろえてお話しくださったことは「子どもたちの反応がよくて楽しかった」と。とてもうれしい言葉でした。ここでも貴重な人との関わりが生まれました。

## 腫かがやく浅小っ子コーナー

1年生は、まだ図書室の使い方が難しいときもある。そんなときに図書委員の原田さんは、「大丈夫だよ。」と言いながらとことんつきあう。本日の北羽新報で紹介されていた『育ちがいい人』だけが知っていること」という本にも「大丈夫？」より「大丈夫よ。」の一言が具体的で分かりやすいと書いていた。昼休みに外で虫取りをしている子どもたちと一緒に遊んだ。その時も、原田さんはトンボを捕って喜んで低学年の子どもたちに「ずっと捕まえていると羽が弱って飛べなくなるよ。」と。やさしさは言葉に表れることを原田さんから感じる。この土日は野球の大会。「土曜、用事あって行けないから日曜まで勝ち残ってね。」と言うと「任せてください！」と日焼けした顔から真っ白な歯をのぞかせて笑った。



5年 原田さん